

## 日本ゴルフサミット会議 特命委員会まとめ

## 1. 特命委員会メンバー

日本ゴルフサミット会議	議長	竹田 恆正
日本ゴルフ協会	副会長	永田 圭司
〃	専務理事	山中 博史
ゴルフ緑化促進会	理事長	大西 久光
日本ゴルフ場経営者協会	専務理事	大石 順一
日本パブリックゴルフ協会	専務理事	安藤 充
全日本ゴルフ練習場連盟	会長	石井 信成
日本ゴルフ用品協会	専務理事	蓋 孝
日本ゴルフ関連団体協議会	会長	小宮山 義孝
日本芝草研究開発機構	理事長	高橋 正孝
日本ゴルフ場支配人会連合会	会長	田村 和男
日本ゴルフサミット会議	事務局長	神田 功
日本ゴルフ協会	事務局長	塩田 良

## 2. 特命委員会開催日

第1回	2月12日(金)	第2回	3月31日(木)
第3回	4月28日(木)	第4回	6月10日(金)

## 3. 特命委員会の目的

第1回日本ゴルフサミット会議において、昨年まとめたゴルフ活性化のための戦略と戦術を実行するための資金をどのように集めるかととりまとめ、7月の第2回日本ゴルフサミット会議に提案するために特命委員会を組織した。

## 4. 議論の経緯、まとめ

1) 18 主要戦術課題の中から早急に取り組むべき課題として、a)ゴルフ振興、b)選手強化、c)イメージアップ の 3 つに絞る事を決め、日本ゴルフサミット会議に提案する具体案について検討した。

## 2) a) ゴルフ振興

中期目標として 20 歳代後半から 30 歳代前半のゴルフ実施率を 10%に引き上げる。その目標達成に向け、主に次の施策に取り組む。

①「高等学校学習指導要領」の保健体育に「ターゲット型球技」を追加要望する。

②「大学のゴルフ授業」充実に向けた連携協力の推進

※ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)並びに PGA が「全国大学体育連合」と連携協力を締結し、「大学のゴルフ授業」充実を目指すことになった。

なお、活動資金の問題については、前記活動を地方組織に理解いただき、自治体単位で集められている資金の一部を活用し、効果を高めるよう「日本ゴルフサミット会議」が推奨する。

## b) 世界で通用する一流の選手育成、強化

ナショナルチーム及びオリンピック強化指定選手に対する強化と、小中学生を中心とした、将来ナショナルチーム入りを目指すジュニアの強化体制を整備する。資金については、2020 東京五輪を旗印に、ゴルフ場に来場されるゴルファーや企業の寄付金を募集する。

## c) イメージアップ

議論しなかった。

3) 資金調達について、ゴルフ場に来場するゴルファーからゴルフ振興金を徴収する件は、意見がまとまらず、当委員会では決められなかった。当面出来る団体、プロジェクトから、進めることとする。

以上